

発行責任者
公益社団法人隊友会 神奈川県隊友会
湘南支部長 清崎 忠園
平塚市豊原町 23 - 14
Tel(Fax) : 0463-31-6718

隊友 湘南支部ニュース

国民と自衛隊との架け橋!



「第45回神奈川県自衛隊音楽まつり2024」への協賛ご支援ありがとうございました。どうぞございました。

湘南支部長 清崎忠園

来年、令和6年3月3日神奈川県民ホールで開催されます「令和6年度陸海空自衛隊、防衛大学校等各種学校に入隊、入校予定の皆さんを激励する音楽まつり」に対し、隊友会湘南支部として支援のご協力をお願いいたしましたところ、75名の支部会員の皆様から21万円と言う多額の協賛金が集まりました。音楽まつりのプログラムに掲載されます左記の3枚の支部広告及び同広告代21



25.9.5 朝陽研修、防衛省サマツアー【市ヶ谷記念館】前にて



25.8.19 朝陽研修、平塚市総合市民訓練所フェアーに参加



25.8.17 北原日輪研修、東京農業大学研修【防大中央研修棟3階】大聖堂前庭にて

湘南支部
2024 音楽まつり
協賛広告ページ

万円を音楽まつり実行委員会へ送金致しました。ご支援、ご協力頂きました事厚く御礼申し上げます。

令和5年度「安全保障トークサロン」の開催

支部理事役 高鹿 治雄

湘南支部は11月11日(土)に、令和5年度「安全保障トークサロン」を藤沢市商工会館ミナパークにて実施した。今年は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことを受けて、4年ぶりに懇親会との同時開催となり、正会員、特別会員、案内者等総勢30名強により開催することができた。

昨年はロシアのウクライナ侵攻が2月に起こり、夏の参議院選挙中に安倍元首相が暗殺されるという日本初めて起こった。今年になりハマース・イスラエル戦争も勃発して、多くの市民が悲惨な戦争の犠牲者となっているニュースが毎日流されている。そんな中であって、厚労省戦没者遺骨収集事業に隊友会の代表として3回も参加している当湘南支部理事役の萩原洋聡氏を今年度の安全保障トークサロンの講師にと清崎支部長から推選があった。アジア・太平洋戦争における海外戦没者約240万人のうち、未だに112万柱もの遺骨が戦後78年を経た現在もなお収容されていない我が国の現状にスポーツを当てるべく、戦没者遺骨収集事業に参加して帰国直後の萩原理事役をお願いすることとなった。

さて、みなさんは我が国の戦没者遺骨収集事業についてどれくらいご存知でしょうか？萩原講師は当支部の防災担当主任でもあり、元海上自衛隊機動施設隊司令時代に東日本大地震など多くの災害派遣活動に従事した経験から、命と地域を守るための災害への活きた対応力の重要性について積極的に日本全国どこにでも出かけて行って講演する行動派自衛隊OBです。

その萩原講師が、コロナ禍を超えて、令和4年度(第4次)／令和5年度(第3次)の3回に亘りパプアニューギニア現地遺骨収集調査に参加した様子を当時の手帳メモや膨大な資料の中から、コンパクトにまとめられたプレゼン資料(写真や動画等の映像を豊富に含む)を上手く使って、まるで講話を聴いている我々もパプアニューギニアのジャングルの中を歩いているような感覚を持ちました。加えて我が国の戦没者遺骨収集の歴史や背景・経緯について、分かり易く説明があった。

残念ながら講師自ら参加した戦没者遺骨収集調査団の貴重な体験談や現地パプアニューギニアの人々との心の交流や絆などを全てご紹介できないので、伝えたいことの中から次の二つについてご紹介します。

その一つ目は、講師のプレゼンでも強調された「僕(私)たちは、何かしら・・・大切なものごとをわすれているのではありませんか？」という私たちへの問い掛けです。戦前・戦後そして現在も圧倒的に国力・軍事力・政治力も違う米国と比較できないが、米国の戦没者遺骨収集体制は米国政府・米軍・米国民が

一体となった「組織戦」であるのに対し、我が国は未だにそれぞれがバラバラで、政府の一部と民間と国民の善意と行動力に頼った「ゲリラ戦」のようなものであることを今回萩原講師から直接体験した過酷な現地調査活動内容のお話を聞いて痛感したのは私だけではなかったと思います。講演後に参加者から「今の現地調査の状況では何年たっても戦没者を日本に連れて帰って来れないのではないかと機械化やもつと大規模化が必要なのではないか?日本政府はどう考えているのか?」といった厳しい質問が多くありましたが、それに対し萩原講師は一つ一つ、我が国の政治状況や我が国を取り巻く世界環境等を分かり易く事例を挙げながら回答された。米国の遺骨収集参加者が「我々は戦死者を外国に絶対に置き去りにしたくない」とするコメントをインターネットで見つけたが、それに比べて我が国はどうなのだろうかと自問自答せざるを得ない今回の講演内容でした。

その二つ目は、遅々として進まない我が国の課題解決に向かう方策の示唆として、実に多種多様な提案やアイデアの紹介があり、その中でも現地の子どもたちへの萩原講師のやさしい思いが、現地の子どもたちへ着実に届いたエピソードにとても心が温まりました。パプアニューギニアでいつも萩原講師のそばにいたというアンディ君(12歳)のつぶやき「洋聡、僕が大きくなったら、遺骨を探し続けるよ・・・」という心の叫びを引き出した萩原講師の行動や言動が現地の人々に大きな何か

を残した証拠だと思いました。

トークサロン終了後の懇親会は、支部長の挨拶に続いて、松岡神奈川県隊友会会長、星野衆議院議員、市川・松長両県議、臼井南足柄市議から祝辞が述べられ、柏崎西湘支部長の乾杯の発声で賑やかに始まった。パプアニューギニア現地調査時の服装で



講師：湘南支部理事役 荻原洋聡氏

参加された荻原講師の周辺には多くの方が輪をなして講話の感想を交えた議論に花が咲いていた。隊友会活動への参加者はこれまで年配者がほとんどだったが、8月の市ヶ谷ツアー研修に参加した予備自衛官2名の大学

生も参加してくれました。懇親会の中で若い彼らから「遠い昔の戦争の話ではなく現代の一般国民にとっても忘れてはならないことだと思いました。これから自衛隊に入隊する私たちにもできることから着実に実行していきたい」旨の決意表明に、参加した老若男女の心が一つになった雰囲気の中、府川湘南支部相談役の中締め乾杯で今年のトークサロンは無事終了した。

中東情勢

ガザ戦争の戦況

現在、ハマスのゲリラ作戦が行われており、イスラエル軍の戦車が次から次へと破壊されており、実際の報道よりもイスラエル軍は悪戦苦闘している。イスラエル軍がハマスのゲリラを殺害するために、空爆や

支部理事役 深澤文晴

地上侵攻をしているが、多くのパレスチナ市民が犠牲になっている。世界的にイスラエルのやり方に対して圧力がかかって来ている。最近はその圧力がアメリカへの圧力に変わり始めている。

6日、バイデン米大統領がイスラエルのネタニヤフ首相と電話協議し「戦術的な一時中断」の可能性について協議したが結論は出なかった。

それに対し国際社会の意見は完全停戦であり、世界から大きな反発を受けている。それと並行してイスラエル国内では、イスラエル人の国外脱出が凄惨な勢いで進んでいる。

国外の報道では約1か月にも及ぶこの戦況はハマスが有利に見られている。イスラエルは予備役が多い軍隊のため長い期間戦争が出来ないとのことである。

アメリカとイスラエルは政治的に敗北するのではないだろうか。国際社会の流れも変わったようにも見える。そのような中、中東アラブ諸国全域を巻き込んだ大戦にならない事を祈るばかりである。

令和5年度特集 予備自衛官について

第5回 「企業のみなさまへ」

陸上自衛隊：予備自衛官制度HP

周囲のご理解が、予備自衛官制度の支えです

即応予備自衛官・予備自衛官及び予備自衛官補は、仕事のスケジュールを調整し、休暇などを利用して招集訓練に応じています。彼らがその責務である招集訓練等に心おきなく参加するためには、雇用企業のみなさまはじめ、家族、友人など周囲のご理解とご協力が欠かせません。

国家防衛のため、また地域社会のために貢献する予備自衛官制度。その制度は、市民のみなさまに支えられてこそ円滑に運営されることになるのです。

企業のみなさまへの、具体的なお願い

即応予備自衛官・予備自衛官及び予備自衛官補が不利益を被ることのないように、休暇等で招集訓練等に参加できるようにご配慮下さい。即応予備自衛官・予備自衛官及び予備自衛官補が気兼ねなく招集訓練等に参加できるように留守間の業務調整にご配慮下さい。

予備自衛官の優れた資質は、必ずお役に立ちます

予備自衛官は、自衛隊で培った規律心や責任感等を職場に活かし、協調性や実行力をもって日々の業務にあたります。また、毎年の訓練に参加することで、これらの資質を磨き、維持します。

予備自衛官を雇用すると

予備自衛官を雇用して下さることは、企業として「国防への貢献」「地域社会への貢献」を果たすことになり、イメージアップ・PRにつながります。

また、予備自衛官の存在が、職場の活性化に結びつき、予備自衛官の定期的な訓練への参加は、社員の健康管理・社員教育にも資することとなるでしょう。

即応予備自衛官雇用企業給付金を支給

即応予備自衛官を雇用する企業等は、休暇制度等の整備のほか、訓練出頭時の業務のローテーション変更、顧客への影響等の負担を負うこととなりますので、それらの負担・労苦に報いるため、訓練出頭等のために所要の措置を講じている企業に対しては即応予備自衛官雇用企業給付金を支給する制度があります。

即応予備自衛官は、年間30日間の訓練出頭が義務づけられた上に、予測の困難な災害時等の招集命令にも応じることが義務づけられています。このような即応予備自衛官が、訓練招

集及び予測の困難な災害等招集に安んじて応じるためには、即応予備自衛官個人の意思・努力に加えて、即応予備自衛官を雇用する企業等も休暇制度等の整備のほか、訓練出頭時の業務のローテーションの変更、顧客への影響等の負担を負うこととなります。こうした即応予備自衛官を雇用する企業等の負担、労苦に報い、即応予備自衛官が安心して訓練等に出頭することを可能とするため、即応予備自衛官を雇用し、かつ、訓練出頭等のために所要の措置を講じている企業等に対して、即応予備自衛官雇用企業給付金を支給しております。

令和5年度年会費納入者（敬称略）
湘南支部長（十一月十日現在）
次の会員各位から年度会費を納入していただきました。ご協力に感謝申し上げます。
正会員 馬見塚哲夫、

支部会員による2024
第45回神奈川自衛隊音楽まつり協賛
湘南支部長（十一月十四日現在）
多くの会員各位から協賛をいただいています。ご協力に感謝申し上げます。
（順不同・敬称略）
今武孝之、砂川武敏、櫻井貴裕、桜庭憲昭、原 康二、和田兼介、牛尾裕春、岩崎政弘、泉川 博、高鹿治雄、和栗 清、

- 「支部の予定」
- 12/09 (土) 第9回支部理事役会
 - 12/20 (水) 12月隊友紙発送
 - 01/13 (土) 第10回支部理事役会
 - 01/下旬 6団体「新春の集い」
 - 01/22 (月) 1月隊友紙発送
 - 02/中旬 第2回名所旧跡探勝
 - 02/17 (土) 第11回支部理事役会